

2014 年度 NTS ブロック・センタートレーニングへの推薦について

1. NTS の趣旨

- (1) 若年層の運動能力の高い意欲あるプレーヤーを早期に発掘し、将来世界で活躍できる可能性をもったクリエイティブな日本代表プレーヤーに育成する。
- (2) 統一された指導法に基づいた一貫指導を実施する。
- (3) 世界を目指した指導内容を実施し、指導者のレベル向上をはかる。
- (4) 各地区・地域のチーム・指導者に新しいハンドボール情報を伝達する。
- (5) 上記を実施することによる普及発展を図る。

2. 都道府県協会からブロックトレーニングへの推薦

- (1) NTS の趣旨に基づいて推薦してください。
- (2) 規定人数をブロックトレーニングへ推薦する。
- (3) センタートレーニング選考基準を考慮して推薦してください。
- (4) 年代別育成選手及びジュニアアカデミー選手は推薦対象から除外してください。

3. ブロックトレーニングからセンタートレーニングへの推薦

- (1) NTS の趣旨及び基準に基づいてブロック運営委員長が責任を持って推薦する。
- (2) ブロック選考委員が規定の人数を選考する。
- (3) 年代別育成選手及びジュニアアカデミー選手は推薦対象から除外してください。
- (4) 下記のセンタートレーニング選考基準により推薦する。

① 第 1 選考基準

- ・日本国籍を有している選手、将来日本国籍を保有する見込みの選手
- ・日本ハンドボール協会から推薦を受けている選手
- ・年代別育成選手及びジュニアアカデミー選手はセンタートレーニングへの参加を免除する

② 第 2 選考基準

- ・形態的特長基準を上回る選手
- ・運動能力基準 2 項目以上を上回る選手

		高校男子	高校女子	中学男子	中学女子
形 態	身長	185cm	170cm	180cm	167cm
	30m走	4.13sec	4.45sec	4.22sec	4.57sec
運 動 能 力	立ち3段とび	7.87m	6.63m	7.38m	6.09m
	ハンドボール長座投げ	30.1m	23.7m	28.1m	18.7m
	上体起し	40 回	35 回	36 回	32 回
	握力	63kg	43kg	58kg	38kg

③ 第 3 選考基準

- ・技術戦術の特長を有する選手
- ・その他の理由で推薦に値する選手 (左利き、リーダーシップ、第 2 選考基準に近い)

4. 年代別強化指定選手の選考

- (1) 将来の日本代表候補選手としてナショナルスタッフが各年代 5 名程度を選出する
- (2) 年代別育成選手及びジュニアアカデミー選手は随時見直し、入れ替えをする

5. JHA アカデミー・日本代表・国際大会

- (1) 年代別育成選手を中心にナショナルスタッフがジュニアアカデミー選手を選出する
- (2) 年代別ナショナルスタッフが育成指定選手を中心に大会選手を選出する